



2007年2月1日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社  
代表者 代表取締役社長 野木森雅郁  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東証・大証 (各第一部)  
決算期 3月  
問い合わせ先 広報部長 田中 昭弘  
Tel:(03)3244-3201

## 早期退職優遇制度の実施について

アステラス製薬株式会社(本社:東京、社長:野木森 雅郁)は、本日、要員適正化施策として、当社ならびに当社国内グループ会社従業員を対象とした「早期退職優遇制度」を実施することを決定いたしましたので、お知らせします。

### 1. 実施の目的

機動的で生産性の高い組織体制を構築し、持続的な成長基盤の確立と企業価値の一層の向上を実現するための要員適正化施策の一環として「早期退職優遇制度」を実施します。あわせて、グループ経営の効率化をはかるため「当社グループ会社への社員転籍」を行います。

### 2. 早期退職優遇制度の概要

- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 対象者   | 勤続5年以上の従業員(MR職および生産グループ会社等、一部のグループ会社を除く) |
| (2) 募集人数  | 500人                                     |
| (3) 退職加算金 | 適用者には通常の退職金のほか特別加算金を支給                   |
| (4) 募集期間  | 2007年6月~2007年9月                          |
| (5) 退職日   | 2007年9月末日~2008年3月末日にかけて順次退職              |

なお、上記早期退職優遇制度とは別に、マネージャー経験者を対象とした早期退職優遇施策を2007年2月より実施いたします。

### 3. グループ会社への転籍について

効率的で機動力のあるグループ経営を実現するため、本体業務の一部についてグループ会社への移管を実施、これに伴い2007年10月1日付で、当社から当社グループ会社への従業員の転籍を予定しています。

### 4. 業績への影響

今回の要員適正化施策の実施に伴い、退職加算金ならびに転籍一時金総額として約200億円の発生が見込まれます。これらの費用は、大部分が2007年度(2008年3月期)決算において特別損失として計上することになりますが、一部当期にも特別損失として計上する予定です。

以上